

第220回東三河サイエンスカフェ 2019年3月7日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ 検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

うるう秒 (Leap Second) — 情報A-Z「L」の巻 —

数年に一度、8時59分59秒と9時00分00秒の間に、8時59分60秒ができます。うるう秒です。



ニュースなどでご存知のことと思います。

コンピュータにとって、このうるう秒というのは、なかなかやっかいなものです。最悪、システムがダウンするというケースもありました。

今宵は、うるう秒についてサイエンスしてみましよう。

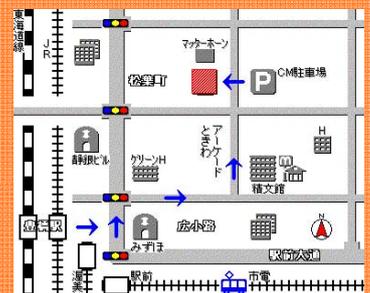
- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
うるう秒は、地球の自転に基づく時間感覚と、現在の精緻な時刻システムとのずれを修正するためのものです。うるう年の2月29日のように規則正しくやってくる、というものではありません。場合によっては、1秒短くなるということもおきます。やっかいです。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第220回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
申込×切：3月6日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報は、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。